



風水害から家族・地域を守ろう！

## 「聴く防災手帳～風水害対策編～」

ラジオNIKKEI第1にて 全4回放送

7月6日(月)・7日(火)・13日(月)・14日(火) 12:15～12:30

ラジオNIKKEIは、特別番組「聴く防災手帳～風水害対策編～」を、7月6日(月)・7日(火)・13日(月)・14日(火)の12時15分から、全4回シリーズでお送りします。

集中豪雨や台風による被害が多くなる時期に入った今、日本における風水害の科学的なメカニズムについて、専門家の目から解説します。また、コロナ禍に加えて水害や地震も重なる複合災害になった場合も想定しながら、避難時の心得・対応・備えておくべき物などをお伝えします。リスナーから寄せられた質問にもお答えします。

出演は、山梨大学工学部の秦康範准教授、兵庫県立大学環境人間学部の木村玲欧教授、東京大学大学院都市工学専攻の廣井悠准教授です。

放送後には、番組を収録したCDと、提供・制作協力の防災専門店MT-NETの非常用トイレなどを抽選でプレゼントいたします。

### ■「聴く防災手帳～風水害対策編～」番組情報

- 放送日時 : 全4回放送  
7月6日(月)・7日(火)・13日(月)・14日(火) 12時15分～12時30分
- 放送メディア : ラジオNIKKEI第1/ラジコ  
※ラジコのタイムフリーで放送後も1週間お聴きいただけます
- 聞き手 : ラジオNIKKEIアナウンサー
- 番組ウェブサイト : <http://www.radionikkei.jp/bosai/>
- 提供 : 株式会社MT-NET

「聴く防災手帳」は2020年3月からスタートした、「自然災害」や「感染症対策」等の緊急事態時に備え、毎回テーマごとに被害を最小に留める方法や対策について紹介する特別番組です。一般家庭や企業における日常の備えや災害時後の対応などについて、毎回各分野の専門家にお話を伺っています。

第1弾(3月・4月放送)は、「防災・減災」に焦点をあてた4回シリーズで放送し、以降、第2弾(4月・5月放送)は「新型コロナ対策編」と題し、当時の医療現場の状況や感染症の予防法・対処法をお送りしました。そして今回、第3弾となる「風水害対策編」をお届けします。



## ■出演者



### 秦 康範（はだ やすのり）

山梨大学工学部准教授

大阪大学工学部卒業後、日本総研、東京大学大学院修了（工学博士）、東京大学生産技術研究所研究員等を経て、現在、山梨大学工学部准教授。

主な受賞歴に、地域安全学会技術賞、日本災害情報学会廣井賞、内閣府防災功労者防災担当大臣賞、人工知能学会現場イノベーション賞銀賞などがある。

専門は、地域防災、社会安全システム、災害情報、観光防災。



### 木村 玲欧（きむら れお）

兵庫県立大学環境人間学部教授

早稲田大学卒、京都大学大学院修了（情報学博士）後、名古屋大学大学院環境学研究科助手等を経て、現職。

専門は防災心理学、防災教育学。主な著書に、「災害・防災の心理学」、「超巨大地震がやってきた スマトラ沖地震津波に学べ」などがある。



### 廣井 悠（ひろい ゆう）

東京大学大学院都市工学専攻准教授

東京大学大学院都市工学専攻を経て、同大特任助教、名古屋大学減災連携研究センター准教授を経て、2016年より現職へ。

専門は、都市計画、都市防災、防災学。

主な著書に、「帰宅困難者対策 Q&A」、「知られざる地下街」などがある。